

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 4月 21日
住 所 川越市芳野台2-8-119
県内企業等の名称 大南光学株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 丸橋良次

大南光学株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、業界トップの高品質と環境に配慮した事業活動を展開すると共に、更なる技術の向上を図り、お客様及び地域社会からの満足が得られる企業を目指します。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	LED化による消費電力削減、工程異常減によるガラス廃棄量の削減を通して環境負荷の低減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①LED化率:60%(23部屋/39部屋) ②電気使用量:1,028,566kwh/年 ③ガラス廃棄量:8.5m ³ /年	<2030年に向けた指標> ①100% ②10%(102,856kwh/年)削減 ③6.5m ³ /年 <取組開始3年後に向けた指標> ①80% ②5%(51,428kwh/年)削減 ③7.5m ³ /年
社会	地域コミュニティ活動への参画を行い、社会貢献する。 <(現状値)2022年の数値> ①交通安全キャンペーン:2回/年(2名参加) ②組合主催の清掃活動:2回/年(1名参加)	<2030年に向けた指標> ①4回/年(5名参加) ②5回/年(5名参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年(4名参加) ②4回/年(3名参加)
経済	教育研修の充実化により資格等の取得者数の増加を目指すことにより、取引先の拡大を図り地域経済に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> ①フォークリフト資格保持者:7名/36名 ②公害防止管理者の取得者:2名/36名 ③新規取引件数:2件/年	<2030年に向けた指標> ①12人 ②4名 ③5件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①9名 ②3名 ③3件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。